

てんぎょう 轉教

2017 4 APR

平成 29 年 4 月 1 日発行
第 18 卷第 4 号 通算 206 号
編集兼発行人 山本 久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒 113-0021
東京都文京区本駒込 6 - 6 - 11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491
<http://myooji.com>



題 字：水谷日尚上人
(Web 版)

ご奉公のこころ

いっしん
一心に聴く

ぞうぼうぎょう
雑寶藏經第九に「女人の至誠道果
えん
を得る縁」という一段があり、御法門
ちゅうもん
聴聞の心得について教えています。

ある処に一人の信徒が住んでいまし
た。法を求める志の篤い聡明な女性で、
僧侶を自宅に請待して御供養する、今

で言う御講をつとめることになりま
した。仏ご在世の御講奉修は誰々と
僧侶を名指しでお招きすることは出来
ません。信者からの懇請があれば御弟
子方が順番で出かけて行きます。今回
の請待を受けて出かけた僧侶は、至つ

水谷 信洋

て愚かな老僧ろうそうで、御法門を説くことなどとても出来ないお方でした。それでも順番ですからお出かけになり、れでも順番ですからお出かけになり、丁重ていじゆうな御供養あずかに与りました。当時は、御供養がすんだあとに御法門が説かれるのが通例でしたから、席主の女性せいしは一句も聞き落すまいと耳をすませ、いよいよ心を静め、合掌がつしやうして座っています。しかし、老僧は御法門を説くことなど出来る方ではないので、ほとほと困り果ててしまいました。御供養は頂きました、ハイさようならという訳にもゆきません。モジモジしていると、席主の女性は益々しん至心に御法門の説かれるのを待って

ます。老僧はついに隙すきを見て燕つばめのようになつて身を翻ひるがえしてその場から逃げ出してしまいました。そんなこととはつゆ知らず、席主はなお一心に耳をすませて御法門の説かれるのを今か今かとお待ちしています。ところが不思議なことに、この一心になつて聞こうとした功德によつて席主は「須陀洹果しゆだおんか」という悟りを得ることが出来ました。つまり御利益を感得したのです。

席主は、老僧が既にお帰りになつていたことを知り、お陰で御利益がいただけたと心から随喜してお礼を、言いに老僧の元を訪ねます。老僧は、

自分は何も法門をせず、御供養の食
い逃げをしたのに、信女の一心一念
隨喜ずいきの功德がこれほど尊い御利益に
つながるものかと知って心から懺悔ざんげ
します。するとこの老僧も同様に
「須陀洹果しゅだおんか」という悟りを感じたと
いうことです。

現在も奉修される御講席で、ご披
露や体験談発表のあと、「これから御
法門を聴聞させていただけます。持たもち
奉たてまつる本門八品所顯・上行所伝・本因
下種の南無妙法蓮華経」と唱和する
習慣は、この一心に聴くという姿勢
の大切さを教えるものです。この伝
統が途切れかけている連合もありま

すので、もう一度、御法門聴聞の大
切さを見つめ直してみましよう。

仏の悟りの智慧ちえは、「一句魂いっくたましいに染む
れば、無量の罪障、頓とんに（急に）消
滅す」といわれるほど尊いものです。
現世安穩げんぜあんのんのみならず後生善処ごじょうぜんじょに生き
てゆく道を教えていただくのですか
ら、よそ見や居眠りをしていてはもつ
たいないと知って、一心に御法門聴
聞する大切さを思い出しましょう。
御教歌に『聞度きくたびにいつも初の心地はじめ こころち
して よろこんできけ妙たえの御法みのりを』

4月のご奉公のすすめ

今月から新年度のご奉公がはじまります。本年度のご奉公のテーマは「教化」です。月初めに「教化誓願」「正法帰入」のご祈願を立てる事から始めましょう。

一、随喜轉教について

わたくしのお願いは数々ありますが、仏様は「この一生は人を助ける菩薩行に励むべし」とおおせです。ご弘通に励めばわが身の事はおのずと守られます。佛立本旨講の信者は、他人の苦を救う菩薩行を实践させて

頂くのです。その為にも「ご弘通の祈願」「教化の祈願」を積極的に立てましょう。

・開講本旨再興祈願 朝参詣
週間 1日(土)～7日(金)

佛立本旨講創立記念奉告式

二、と佛立本旨講妙應寺新本堂

開筵式

4月22日(土) 午前11時半より六角堂にて日尚上人祥月御命日奉告式が奉修されます。4月23日(日) 午前9時より 日尚上人祥月御命日法要に併せて開筵式が挙行されます。ご弘通

4月の寺内行事予定表

1日(土)	朝参詣週間 開講本旨再興祈願総講	午前10時半
2日(日)	開講本旨再興日尚上人祥月御命日法要奉修費奉納、御塔婆・参詣人数申込締切	
8日(土)	運営会議	午前10時半
13日(木)	高祖大士御命日総講	午前10時半
15日(土)	連合幹事会	午前9時半
//	後続者育成係連絡会	午前10時半
16日(日)	開導会奉修費会議	午前9時半

の拠点となる新本堂を頂いた喜びの式典を全信徒の協力で精一杯勤めさせて頂きましょう。

三、立教開宗記念五時間口唱会

4月30日(日) 午前9時半より午後2時半まで立教開宗記念五時間口唱会が、行われます。今より七五四年前の4月28日、日蓮聖人は旭が森でお題目を唱えて法華経弘通を誓い、立教開宗の宣言をなさいました。このご決断あればこそ今日の末法衆生成仏の道が開けたのです。家族さそいあつて口唱会に参詣しお祖師様への報恩の思いを新たにしましょう。

四、高祖大士御尊像お綿はずし

御尊像のお綿はずしは4月中旬位までにさせて頂きましょう。お給仕のし方を伝えるよい機会です。護持者は家族にも声をかけ共にご奉公させて頂きましょう。傷等のご不敬はすぐに受持ち講師に報告してください。おかとうは3月に作られたと思いますが、まだの教区は弘通部にご相談ください。

五、日歡上人祥月御命日法要 予告

5月28日(日) 午前10時半より奉修させて頂きます。今より予定に入れてください。

17日(月)	開導聖人御命日総講 午前10時半
21日(金)	開筵式奉修会議・準備ご奉公 午前9時
22日(土)	開講本旨再興日尚上人祥月御命日法要・奉告式(六角堂) 午前11時半
23日(日)	開筵式・開講本旨再興日尚上人祥月御命日法要 午前9時
25日(土)	門祖聖人御命日総講 午前10時半
〃	正副教区長会 午後12時半
30日(日)	一地区…2階ホール 二地区…1階ホール 三地区…和室 立教開宗記念五時間口唱会 午前9時半

門祖聖人と御持念誦文と門祖会より

2月
19

御参詣ありがとうございます。新本堂が出来てこうしてご奉公が出来るようになりました。一年たった4月23日に完成のお礼を言上して皆様にご披露するという開筵式（本堂やお寺の施設の落慶のこと）の式典を



御導師のご挨拶より抜粋しました

盛大に行つて、完成にこぎつけた事のひと区切りを付けたいと考えています。ぜひ4月23日の御参詣もよろしくお願い致します。出来ればご家族のお子さんやお孫さんがそろつて御参詣頂ければありがたいと考えております。

今日は門祖聖人の祥月御命日のお会式です。門祖聖人は我々にはあまり馴染みがなかったお方ですが、護持念誦文という本能寺が出来た時の御本尊の裏に書かれている48文字の中に、日蓮聖人以来の教義が全部纏めて

平成29年2月の寺内行事報告

- 1日（水） 開講本旨再興祈願 朝参詣週間 開講本旨再興祈願総講を午前10時半から奉修 運営会議を午前10時半から開催
- 4日（土） 寒参詣終了（御礼参詣） 門祖会奉修費奉納締切 連合幹事会を午前9時半より開催
- 5日（日） 後続者育成係連絡会を午前10時半より開催
- 6日（月） 高祖御降誕会総講を午前10時半より奉修
- 11日（土） 高祖大士御命日総講に併修
- 12日（日） 願朝参詣週間
- 12日（日） 門祖会無事奉修祈
- 17日（金） 開導聖人御命日総講を午前10時半より奉修
- 18日（日） 門祖会全体会議、門祖

読み上げられています。ですからその内容を詳しく知れば、日蓮聖人の教えが間違ひなく伝わってきます。そういう物を総誓願として頂いて、いつも皆さんのご自宅の御宝前にも飾って読み上げて頂いておりますから、何度も読み上げているうちにその考え方が解ってくると思います。総誓願は日蓮聖人がお作りになった物ということ覚えて頂いて、日蓮聖人とのご縁が総誓願によって一段と深くなり、そのおかげを頂いている事を改めて知って頂きたいと思えます。

京都の本能寺が出来たのは日蓮聖人が50歳の時で、日蓮聖人以来伝わってきた法華経本門の

教義上のみ教えを全部纏めて頂きました。そして66歳の時に本能寺の住職を弟子に譲ってご自分は尼崎の本興寺に移られたが、それも68歳の時に住職を譲り、自分は御利益で人が助かる御弘通御奉公をしに全国を歩き回るなどして80歳まで一生のご奉公を全うされたお方です。

私どもが現在行っている信心の教えの元は、日蓮聖人のおかげで伝わってきているという事を再確認して頂きたいと思えます。その恩に報いるために多くのお経を唱えて御利益を現すんだという、そういう思いに繋いで頂ければ大変ありがたいと思えます。

19日(日)
会準備ご奉公を午前9時より開催
門祖会奉修
第一座 午前10時

25日(土)
第二座 午前11時半
正副教区長会を午前9時半より開催

26日(日)
開講本旨再興祈願口唱会を午前9時半より奉修 (担当：第一地区)

28日(火)
若い人の口唱会を午前10時半より奉修
平成29年度役員申請書提出締切

”
春季彼岸総回向御塔婆・御回向申込締切

平成28年度第三回信徒講習会
テーマ「御持念誦文」・
「百日参詣体操」を開催

2月5日(日)午前9時半
2月12日(日)午後12時半
2月22日(水)午前9時半

開導聖人御一代記

連載第一回（全三回）

今年四月に開導日扇聖人の御生誕二百年を迎えます。この機会に日扇聖人の御一代記を直筆の絵巻物からご紹介いたします。

お誕生 一八一七年四月一日

幼名は仙二郎。

父方のご先祖は、過去最大級と言われる南海トラフ大地震の

あった宝永年間に、近江の国か

ら京都へ移住。糸びすやという

屋号の小間物屋を営んでいまし

た。その後、京都の名家大路人

に養子となり、七代目当主浄喜

が開導聖人の父になります。し

かし父親の早逝により、実際は、

母すみ（のち國という）と養父

大路人正延に育てられます。



（絵上）

十一歳 京都の名のある人々から依頼されて即興で絵を描くことをやっています。

間師事します。

九歳 絵を白井華陽の門人として学びます。

十歳 「平安人物誌」の書の部

と絵の部に名前が掲載されました。

た。

十一歳 京都の名のある人々から依頼されて

七歳 書道を圓山存古齋まるやまどん ございに四年

十三歳〜十五歳 天台宗青蓮院に務める勝見主計、粟田山田兵庫の門人になります。この二人の師からは養子縁組の話も持ち掛けられました。

十七歳 元服。その後も瀧本流

を学んだり、

城戸千楯（ち

たて）の門人

として國学と

和歌を習いま

す。

二十五歳 こ

の頃から雅号

を「清風」と

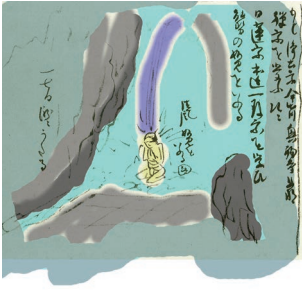
よび、城戸門

下生から選ば

れて、毎月千

草殿にて蔵人らに源氏物語の講
 釈をします。絵（前頁下）では、
 左側で講釈を聞いているのは蔵
 人より身分の低い方、または國
 学の先生たちです。

この順風満帆な時に母國が亡
 くなります。これを機会に、一
 転出家を志します。実家の浄土
 宗で話をきいたり、座禪を組み、
 また、日蓮宗本迹一致宗を学び、
 更に大阪の能勢妙見山本滝寺で
 十七日間滝に打たれ修行を積み
 ました。（絵左）



二十六歳

江戸に留

学。

二十八歳

京都に戻

り真言宗を学び、また比叡山に
 も登り天台宗を勉強します。



二十九歳 本能寺の長遠院で

行った即興の書の縁で、住職か
 ら本門法花宗の教えをうけま
 す。

三十一歳 母の七回忌を契機に
 出家を志し、淡路島の隆泉寺住
 職日耀上人の弟子になり、翌年
 出家得度をされます。上の絵は
 信者の栄助さんに連れられて隆
 泉寺にやってきたところ。

「蓮華会錬成会」グループ工場見学！



5月21日（日）に実施する蓮

エーションを行います。

華会錬成会は、予約が取れまし
 たので埼玉県桶川市にある「ダ
 リコピア」の工場を見学し、そ
 の後で北本総合公園でレクリ

3月中にご案内を配布しま
 す。大勢の子どもさんの参加を
 お待ちしております。

佛立本旨講妙應寺

開 筵 式

日尚上人祥月御命日法要に併修

平成29年4月22日 土

日尚上人祥月御命日法要奉告式
六角堂 11:30～

平成29年4月23日 日

式典 駒込本堂 9:00～
祝賀会 東京湾クルーズ
本駒込バス出発10:30
または
日の出棧橋集合11:00

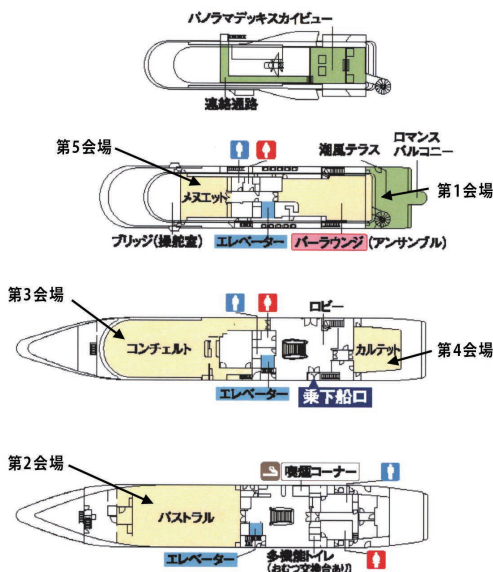


クルーズ船内予定

- 11:30 乗船
- 11:50 出航
- セシモニー(第1会場)
- 12:10 ブッフェ会食
- 船内自由散策
- 12:20 歌声喫茶(第3会場) 他
- 13:30 ビンゴ大会
- 14:00 下船・解散



クラシカ号図面



その後、懇談しながらビュッフェ形式のお食事、飲み放題のお飲み物を各会場でお楽しみいただけます。

また、4月の午後
のひと時を東京湾の

祝賀会は、5つの会場を利用して行われます。乗船直後のセ
レモニーは第1会場に集まり、

参加者全員でのお祝いの乾杯で
始まります。賑やかには、花
笠音頭も登場しますよ。

私たちの新本堂開筵式は、日尚上人祥月御命日法要に併修して、
4月22日(土)六角堂での奉告式、翌23日(日)に駒込本堂での式典、
ならびに東京湾クルーズでの祝賀会という一連の行事をもって執り
行われます。轉教3月号も併せてご参照下さい。

開筵式 祝賀会のお楽しみハイライト

潮風にあたりながら船内散策、
そしての高層ビル街の景観を海
から眺めるのもお勧めです。

更に、教講一体の交流をさら
に深める企画もご用意しており
ます。

その一つが、歌声喫茶風の第
3会場。ピアノ伴奏で懐かしい
昭和歌謡などを歌いながらの
お食事は格別なものがありま
す。もちろん、船窓からは雄大
なレインボーブリッジ、ゲート
ブリッジも眺めることが出来ま
す。

さらに、全員にもれなく当た
るビンゴ大会も第2会場、第3
会場(特に若い人、小さなお子
さん向け)でお楽しみください。

とらえ方でご利益を

品川教区 MMさん

我が家では、毎年、甲のお講席を九月の日曜日ときめております。一人でも多くの信者さんにお参詣して頂きたくて、前々からお願ひしておりました。九月十一日の日曜日と決まりました。

これを機会に、私は変わろうと思いました。

愚痴をこぼすことや、文句を言うのは止めて、信心前を良くしたいと思い、九月十一日は、ご法様にお誓いさせて頂いた日

と、自分の中で決めさせて頂きました。

すると不思議と体は軽くピリピリ感もなく、自然体で過ごす事が出来る様になりました。

お寺参詣も、我が家の最寄りの駅から巣鴨駅迄、片道一時間の駅から車中、今までは、とても長く感じておりましたが、今は、とても楽しい自由時間です。ある日の朝、出勤時の混雑の中、でも座席をゆずって頂いたり、又、ある時は乗り合わせた隣の

人から親切にして頂き、うれしくなったり、いやされたりと、たのしさの連続でした。

そして、甲御講には、なんと、品川連合に合併して以来、最多の二十六人のお参詣者がありました。

品川教区では一軒を除いての他は、全戸参詣でした。その中で、ご家族全員でのお参詣もありました。

本当に、ありがたいことです。皆様のご恩に報いる為にも、少しでも皆様のお役に立てる人間になれますようにと、ご法様にお願いしている昨今です。

お寺で甲のお講を

みたか教区 YIさん

昨年十二月二十四日に、お寺で渋谷・港連合の甲お講を席



主がIさんで、奉修させて頂きました。その時に、うちの母の二十七回忌に当たっていたので併修させて頂きました。娘も新しいお寺に、初めて参詣するこゝとが出来ました。

今迄、お寺に参詣したことのない婿殿も参詣して、信行手帳をかりて声をだして読み上げていました。

お講というものが、どうゆうものか、見当がつかなかったようでしたが、少し分かったよう

です。また、こうした機会がないと、なかなか会えない、息子や娘のいとこ達も、久々に会えた嬉しさに、会話がはずみ、なごやかな雰囲気の中で、させて頂くことが出来ました。

私も連合教区の違う、TさんやNさんと一緒に甲のお講が出来たことが嬉しくて、手を取り合って喜びました。本当に、ほっこりとした、お寺でのお講奉修でした。お陰で、娘夫婦が参詣でき、ご信者さんや親類とのありがたいひと時が過ごせました。

お寺で甲の御講と年回を併修させて頂きましたこと、感謝いたします。

山坂を乗り越えて

都教区 S Sさん

第一地区、都・中里連合、中里教区のSさん席で、後継者育成助行を、開催させて頂きました。

祈願者には、大学受験や公務員試験、また、就職の祈願者や病気全快の祈願者もいます。

後継者育成の課題としては受験や就職を機にお助行を奨励しました。また、試験当日に実力が発揮できるようにご祈願をさせて頂くこと。

ご祈願させて頂いたら、真剣にお看経に励み、お題目で心を

落ち着かせて試験に臨むことが大事と、お話ししました。

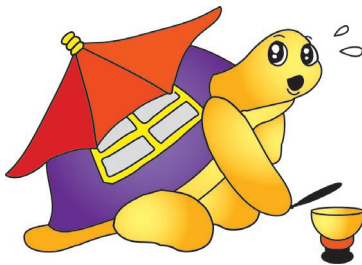
そのほかに、人間関係などの悩みについては、お寺参詣をさせて頂くことを、一番にお勧めしました。

たとえ、難しい問題も、御信心で乗り越えることが大事で、そんな時こそ、ご奉公をさせて頂くと、元気になれると、いった御利益を頂いた、お話をさせて頂きました。

どんな問題も御宝前に御祈願をかけて乗り越えるのが、信者

のありがたい救いの道で、罪障消滅の仏道修行です。

ご信心のありがたさに、沢山気が付いて頂けるよう、お助行に伺ったことのない、お宅が多数あるので、お助行御奉公に精進させて頂きます。



★こどもたちの会★

「応援祈願に感謝!!」

<p>僕たちも早く治ります様になって ご祈願を書こう!!</p>	<p>① 今日もお参詣ありがとうございます!! ハイターヘッチ!!</p> <p>お寺ではすくにお寺で早くに お参詣を上げて 下さリ</p> <p>ありがとうございます!! ハイターヘッチ!</p>
<p>お講師をはじめ、 大勢のつご信者さん がお看経を上げて 下さりました。</p>	<p>② 90才過ぎて、朝一番の 電車に乗ってお参詣 なんて、本当に見習わないと!</p> <p>これが何よりの 楽しみで、日課 なんだよね!</p>
<p>③ 心強いですよね!</p> <p>本当に、皆さんには 感謝しています!!</p>	<p>④ 先日の足の骨折は、 もう大丈夫ですか?</p> <p>今もリハビリ頑張っ ているよ! 1人住まいたから、 寝たきりになったら困る からね。</p>
<p>⑤ しっかり治して 下さいネ!!</p> <p>ベッドの中でグーパー 体操したり、食事もちん と食べてますよ。</p>	<p>⑥ 夜中に目が覚め、 トイレに行くとき急に 倒れてしまい...</p>
<p>⑦ 私たちも見習わせて 頂きます!!</p> <p>これからも沢山、 お寺参詣できる様に 頑張っていくよ~!!</p>	<p>⑧ なんと救急車を 呼んで病院まで運 んでもらいました。</p>

